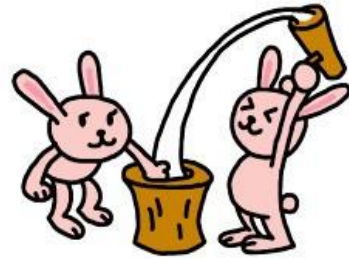




すくすく おっぱい通信



第6号
H24.9 発行 周産部病棟

仙台市立病院が赤ちゃんにやさしい病院(BFH)に認定されました!!

この度、当院が赤ちゃんにやさしい病院へ認定となりました。院内各部署のご理解・ご協力のもと、そして何より仙台市立病院を選んで頂いたお母さんと赤ちゃんそしてご家族のおかげだと思います。スタッフ一同心から感謝申し上げます。
心に寄り添った支援が継続できるよう努力してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

母乳育児シンポジウム in 岡山

8月3、4日岡山にて第21回母乳育児シンポジウムが開催されました。



赤ちゃんにやさしい病院(BFH)認定授与式にて、高屋医療管理監と渡邊産婦人科部長です。



当院助産師も参加しました。暑い岡山で、更に熱い思いがこみ上げます。

赤ちゃんにやさしい病院(BFH)認定の証、ピカソの【母子像】は当院1階に掲示しております。



ポスター発表で、当院の活動報告をさせていただきました(^-^)



たくさんの“ありがとう”の気持ちを



今後も、より充実した支援を行うと共に赤ちゃんにやさしい病院として地域で担う新しい役割があります。日本母乳の会より頂いた助言を基に検討している点についてご紹介いたします。

- ・退院後の支援として1ヶ月健診での助産師の関わりについて検討しています。
- ・現在仙台市では〈セミオープンシステム〉という妊婦健診は地域の開業医、分娩は総合病院でという方法を行っています。継続した母乳育児への支援として、病院間で共通に使用している診療ノートに乳房のケア等の記入をしています。より連携を強化する方法を検討しています。
- ・地域への積極的な母乳育児支援の方法について今後検討していきます。



母乳育児中のママからのメッセージ

菊地舞さん

菊地さんは6歳(ふみのりくん)3歳(ひろのりくん)1歳(ももねちゃん)のママです。3人三様の母乳育児など菊地さんの母乳育児についての思いを綴っていただきました。



我が家には3人の子どもたちがいます。小学1年生の長男、3歳になったばかりの次男、そしてもうすぐ1歳になる長女です。長男はとにかくおっぱい大好きで、赤ちゃんの頃は1日中おっぱいにぶら下がっていました。2歳を過ぎると、夜は寝ている私の服を自分でめくっておっぱいを飲み、満足するとまた服を戻して寝ていました。そうやって4歳過ぎまで堂々とおっぱいを吸っていました。



次男の時は長男のことがあったので、また長いおっぱい生活になるのかな、と覚悟していましたが1歳前に自分からあっさり卒乳してしまいました。上の子2人はあっという間に大きくなって、もう抱っこもおんぶもびっくりするくらい重くなりました。腕の中ですっぽりとおさまっていた赤ちゃん時代が懐かしいです。

現在は3人目の子とおっぱい生活中です。寝息に合わせて上下する小さな背中を見ていると、今このときは本当に貴重で大切な時間なのだとことをしみじみ感じます。ゆっくり大きくなってね、と思いながら過ごしています。



これから私達は、お母さんと赤ちゃんにやさしい支援を目指します

～平成 24 年度 下半期 周産部 BFH 勉強会のお知らせ～

開催日	テーマ	習得内容
10月16日	おっぱい、いつまでも飲ませてもいいの？	・母乳育児を続けるための支援
11月20日	乳腺炎になっちゃった…	・乳腺炎への支援 ・母乳以外のものを与えても良いと思われる医学的理由
12月18日	症例検討会	・乳腺炎について
11月5日	早く生まれちゃった… 赤ちゃんちょっと小さかった…	・特別なケアが必要な赤ちゃんと母乳育児 ・母子分離時の母乳分泌の維持
2月19日	妊娠中のおっぱいの準備って 何をすればいいの？	・妊娠・出産を通した母乳育児促進 ・コミュニケーション(カウンセリング)
3月19日	院内ワークショップ	・母乳育児支援についての多部署間での意見交換



開催日時: 毎月第3火曜日 17:30～18:30
 開催場所: 各月の開催案内にてお知らせいたします。
 ※予約は不要です。当日会場にお越しください。